



共育塾への思い

～アツという間の20年～
★未来への夢を込めて★

6 夢・情熱・挑戦！

令和8年6月19日
於 ホテル日航熊本

オフィスチェイカス 代表
共育塾メンター 横山耕二

本日は私のために、このような共育塾会合を開いていただき、誠に有難うございます。
心から御礼申し上げます。

今回の会合で私が講演する話を聞き、奈須さんに「どんな話が相応しいのか意見をください」と聞いたところ、「**横山さんの共育塾創設にかけた思いから、18年間の運営で印象的なこと、卒塾生への期待など、次世代に贈る言葉ではと思います**」とのこと。その方向で、私なりに相当な時間をかけて、構想を練りながらつくりました。

20年前からの共育塾に関することを思い起こしながら、残っている資料や写真などを調べ、整理し直して「**私が“共育塾にかけた思い”や“共育塾OB、今からの共育塾生への期待”**などを伝えることで、**次世代に贈る言葉**にまとめ上げました。

「四住期」って知ってますか？

人生を四期に分けて、それぞれに異なる役割・目的・生き方を理解するための「古代インド由来の思想」。日本人の人生観やキャリア論とも深く響き合う枠組みの考え方です。下記内容は、私なりの解釈です。

1. 学生期（～25歳） ⇨ 知識を蓄える時期

学生・新社会人として、人格の基礎を形成する

2. 家住期（～50歳） ⇨ 社会を支える時期

家庭や仕事などで、社会的責任や役割を果たす

3. 林住期（～75歳） ⇨ 智慧を深める時期

社会貢献意識を高めて、自身の内面を深める

4. 遊行期（75歳～） ⇨ 自由に生きる時期

社会的責任から離れ、気が向くままに生き抜く

私は終戦直後の1945年8月20日生まれの80歳。
奈須さんと同年代？で、さまざまな時代を経験してきました。**戦後の貧しい時代 ⇒ 高度成長期 ⇒ 低成長期 ⇒ マイナス成長期 ⇒ 激変の時代**までの“**さまざまな時代の変化や、そのプロセス**”を実際に体験することができました。

「**四住期**」でいうと、今私は「**遊行期**」(75歳～)にあり、**仕事人生から離れて、悠々自適に生きる**
“ギアチェンジのタイミング”だと思っています。

「**林住期**」(～75歳)＝**仕事人生の社会貢献時代**に『**共育塾**』を創設し、20年が経ちました。今思えば間違いなく **『共育塾』は、私の“仕事人生の総仕上げ段階で、最も思いを込めた活動”**でした。



オフィスチェイカス3F



建峰ビル8F会議室

共育塾キックオフ！

共育塾支援G⇨地域診断士研究会



共育塾1期生キックオフ
2007年1月20日(土)



共育塾2期生キックオフ
2008年4月19日(土)



共育塾3期生修了式
※数日後に入院手術

還暦を過ぎて病気と共存共栄の人生？

入院経験が全くなかった私が、還暦後に数多く入院・手術を経験。

※59～65歳に5回 : 膀胱癌3回、肺炎、重症筋無力症(長期入院)

※73～76歳に3回 : 脳梗塞、心房細胞手術、第3腰椎破裂骨折

運に恵まれ、私はまだまだ元気でいます！生命保険の友人から「横山さんは本当に悪運が強いですね」と冗談を言われたことも。

本業が超多忙な時に、共育塾の創設準備にも注力。平田会長に会食懇談の依頼に行く車中で、急に左目の瞼が閉じてビックリ！精密検査をした結果、軽度の難病「眼筋型筋無力症」を発症したことが判明しました。そんな中で 2007年に**共育塾1期生がスタート！**

3期生の年末に難病が急激に悪化し「全身型筋無力症」に。**たった1週間で食事もできなくなりました。**翌1月の修了式では**星崎さん・塾生OB・診断士仲間の手助けを得て無事修了。**気力で乗り切りホツとし、協力者への感謝の念が湧き上がったのを憶えています。

修了式を終え熊大病院に即入院。開胸手術し胸腺摘出、療養後にパルス療法(ステロイド大量投与)を施術。病状安定後に熊本機能病院にリハビリ&感染防止で半年入院。ワイズの中山社長には、手術の相談や療養病院段取りなどで、大変お世話になりました。

共育塾の20年を振り返ると...



<福岡ネットワーク>

* 天神塾 (21期生)

志共有の兄弟塾!

神様に生かされた私、今から何やるか?

株式会社M-Cass

(経営体験型研修)

平井塾頭主宰

熊本大地震

次世代人材の
検討&準備開始

平井塾頭見習

奈須塾頭
平井副塾頭
横山メンター

横山80歳
準備完了

平井塾頭
奈須フェロー
(新体制)

1年をかけ

〇期生「共育塾」
「相互研鑽の
場づくり」

共育ネットワーク事務局

共に教え・学び合い、
社会に貢献できる人に育ち、
面白い豊かなネットワークを築く

- メーリングリストの運営
- ホームページの運営
- 交流、体験、勉強による
「相互研鑽の場づくり」

<全国メンター集団>

共育塾のゲスト
講演会、企業連携
(地場企業の育成支援)

<専門家集団>

専門的課題の解決
士業/エキスパート

- ・九州志士の会
- ・NPO地域診断士研究会
- ・中小企業診断士協会

金銭至上主義から脱却し、未来志向の
「信頼と絆」のネットワーク構築

「相互研鑽の場」の継続推進
期生間の緩やかな連携推進

↑ 熊志共育塾2016-19

7期生

8期生

9期生

10期生

11期生

12期生

13期生

14期生

15期生

16期生

17期生

18期生

19期生
「現在」

〇期生
「一」

2期生

「相互研鑽の場」

(自主勉強会) 1期生

「相互研鑽の場」
(自主勉強会)

2007.1 創塾⇒

星崎さん
との御縁

難病入院
1年休塾

私が後継したい

横山塾頭
奈須副塾頭

関連人脈も引継ぎ

奈須塾頭
横山メンター
プラスワン開始

共育塾の誕生に携わった方々



58年間の仕事人生で『私の価値観』に影響を与えた方が5人
(平田耕也氏、立石一真氏、星崎治夫氏、竹内利明氏、山本博一氏)
この方々とのご縁で共育塾が始まり、みなさんとも出会いました
奈須フェロー・平井塾頭との出会いがあり、共育塾は更なる発展へ



1981年
(36歳)



1983年
(38歳)



2004年
(58歳)



2000年
(55歳)



1997年
(51歳)

- ① 平田会長との出会い (1981年) ⇨ 個人的事情で出向先の台湾から熊本にユーターン ⇨ ロボット工場起ち上げに参画
- ② 星崎さんからいただいた言葉 (2005年) ⇨ あなたは私から受け取ったものを、次の世代にバトンタッチしてほしい。私は福岡で天神塾をやっているが、あなたも熊本で若手経営者塾をやってみたらどう？
⇨ 2007年1月共育塾を創設

故平田耕也会長との御縁

私の人生に、初めてカルチャーショックを与えた方です

- ユーター...
- 13年間勤
- おかげさ
- 共育塾の

57.3) **37歳**
トラを決意
りました。
した！



共育塾4期生(2010年)



共育塾1期生(2007年)



共育塾2期生(2008年)

絶筆「共育塾5期生の皆さんへ」
のことが、産経新聞にも掲載！

産 経 新 聞

平成28年(2016年)6月8日 水曜日



九州の礎を

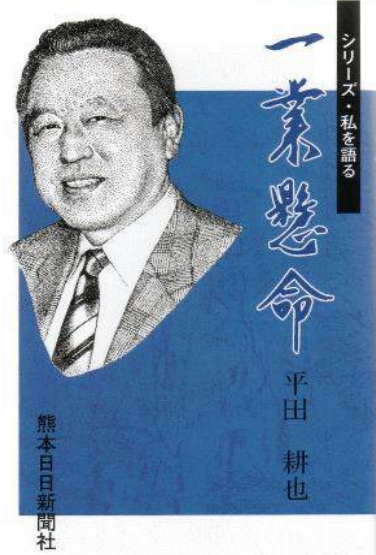
築いた群像

平田機工編

松下は世界企業になっ
た。平田も松下を支えなが
ら成長した。

平成24年8月7日。耕也
は他界した。その4日前、
病床から、「遺言」を熊本
の若手経営者に発信した。

「経営には特効薬も参考
書ありません。まずは現
在の足元の仕事を見つめ直
し、安定させることから始
めるべきだと思います」



平成 24 年 8 月 3 日
平田会長は8月7日急逝

共育塾五期生の皆さんへ

熊本の若手経営者に向けた遺言です。
「一業懸命」「共育塾五期生の皆さんへ」
を是非、改めて読み直してみてください。

平田機工株式会社
代表取締役会長
平田 耕也

共育塾五期生の皆さん、この度は直接お話しすることができず、申し訳なく、また、残念に思っております。代わりにご質問をいただき、それにご回答するとお約束しましたところ、数多くのご質問をお寄せくださり、皆さんの私への期待の高さを感じました。本来ならば、ご質問一つひとつに懇切丁寧にお答えするのが筋だと思いますが、拙著一業懸命を読んでいただくとご理解いただけるご質問もありましたので、皆さんにお話しする感じの文書にさせていただくことにしました。

蓄積することに終わりはありません。思い続けるには勇気が必要ですが、しかし、自分の中に累積させた豊富な経験や情報があったからこそ、私は勇気を持ってチャレンジし続けることができました。この世に生を受けて生き続ける限り、どこまでできるかは、自分自身に掛かっています。皆さんにも自らの未来を拓いて欲しいと心から願っています。

以上

ステップアップ塾は2年塾(2016～2019年)

熊志共育塾

～熊本の地域資源「世界発信起業家」の生き様に学ぶ～

熊本から発信する志を持つ次世代経営者のみなさんへ

激変の時代を生き残るためには、変わり続けること、決断することです。
熊本から発信する志を、熊本が誇れる起業家から共に学びませんか？

平田機工株式会社
東証ジャスダック上場

平田耕也氏

(1928～2012)

オムロン株式会社
東証一部上場

立石一真氏

(1900～1991)

地元起業家から次世代へのバトン

熊志共育塾(ゆうしきよういくじく)とは

熊本から発信する志を、熊本が誇れる起業家から共に学び、共に育つ塾です。
熊本の地域資源である世界発信の地元起業家／平田耕也氏・立石一真氏の生き様や起業家精神を、
具体事例や塾員解釈を通して理解を深めることで、視野を広げ、決断力を高め、
各塾生が自分ナイズして、今からの経営に活かしてほしいと思っています。

平田耕也&立石一真両氏の「生き様(立体像)」から学ぶ

(2016～2017年)
熊志共育塾一期生



(2017～2018年)
熊志共育塾二期生



(2018～2019年)
熊志共育塾三期生



熊志共育塾 : 世界発信・地元起業家2人から学ぶ

共育塾9期生の時、共育塾OBに2年塾・熊志共育塾を3期実施(2016~2019年)

凡人の成功は、
累積なり



Featuring Yasunari Hirata

平田耕也氏の「生き方 起業家精神」から学ぶ

平田耕也氏が、急逝4日前に作成された絶筆「共
生き方や起業家精神を、具体事例や塾頭解釈を

Featuring Kazuma Tateishi

立石一真氏の「未来予測理論」 「経営革新論」から学ぶ

立石一真氏が、経営開眼後の「SINIC理論」、晩年の「大企業病対策」に込められた
生き方や企業家精神を、具体事例や塾頭解釈を通して、理解を深め自分ナイズする。



<立石一真氏との御縁>

- * 熊本・新町出身で、我が故郷・山鹿にも強い縁がある人(オムロンR&D)
- * 平田機工の制御機器はオムロンがメインの取引先(平田は大得意先)
- * 設立50周年(1983年)記念資料の中にSINIC理論がありました
⇒今から半世紀前の未来予測 ⇒時代の先見性に驚かされました!

尊敬する同志的存在です(ご縁に感謝！)



星崎治男氏

株式会社 星アソシエイツ 代表

元三井物産九州支社長 元イーバンク副社長

天神塾名誉塾長(共育塾の兄弟塾:博多) ←天神塾創始者

起業設立を約77社主導。そのうち上場8社

2004年に九経局が新連携事業・九州モデルを民間人を入れて策定。その時に九経局から私にも声がかかり、民間人3名(中核人材が星崎氏)が招集された。星崎さんの突飛な言動・判断に振り回され、「格の違い」を実感すると共に多大な刺激を受けて以来、継続的に交流し教えを乞うてきた。天神塾塾長・星崎さんの助言もあり共育塾を企画・準備1年余、2007年に立ち上げた。共育塾1期生からの協力応援者。(当初から兄弟塾を許可)

星崎現塾長



井川事務局長

竹内利明氏

国立大学法人電気通信大学

元大学院情報理工学研究科 特任教授 ⇨今年退任

元人を大切にする経営学会副会長 ⇨昨年退任

元ビジネス支援図書館推進協議会会長 ⇨今年から顧問に

研究分野 : 中小企業連携論、地域産業政策論

2000年に中企庁・中小企業支援センター事業の委員会に出席した時(IM養成研修講師や中企庁委員会など月1, 2回上京の頃)に、石井係長の紹介で竹内さんとお会う。来熊時に長時間意見交換し意気投合。ビジネス支援図書館推進活動や元気企業・同行訪問を毎年実施(訪問企業数80社超)。共育塾1期生からの協力応援者。



故山本先生、共育塾8期生に最後の講義

平成27年(2015年)7月11日(土): オフィスチェイカスにて



上記写真は最後の講義「企業における諸々の経営課題と問題解決能力」の様子
＜山本先生とのご縁＞ **尊敬する同志的存在です！**

1998年診断士実習の時の先生で、実習期間に多面的刺激を受けました。初期の2年間は北九州・山本勉強会(月1)にも参加。その後も価値観共有し継続交流。7月末には入院加療開始し10月初に逝去されました。10月12日に奈須さんと自宅を弔問。11月29日には奥さんからの遺品整理要請を受けて再訪問し、奈須さんと一緒に事務所内の遺品整理し**形見分け**を頂く。 **※1期生亀井社長の経営指導も**

共育塾：節目の出来事



期を重ねる度に共育塾システムは変化・成長してきました

- ①共育塾1期生 試行錯誤しながら様々なトライ
共育塾システムの原型がここに！ 
- ②共育塾7期生 奈須塾頭・横山メンター体制へ
奈須さんと2人3脚で塾運営を開始！ 
- ③共育塾10周年記念祝賀会 一つの区切りでした
共育塾NW有志の開催に感謝・感激！ 
- ④共育塾17期生 奈須塾頭・平井副塾頭・横山メンター体制へ
新生共育塾に向けて移行開始！ 
- ⑤共育塾19期生 平井塾頭・奈須フェロー体制へ
バトンタッチ！“いまから ここから” 

①共育塾1期生の起ち上げ

試行錯誤しながらのスタート(2007年1月～12月)

共育塾支援G : 地域診断士研究会

坂本診断士
地域診断士研究会
九州志士の会熊本



ビッグバイオ
阪本社長

クワイエットゾーン
上村社長

亀井ランチ
亀井社長

荒木洋蘭
荒木義久

出田眼科病院
高本事務長

天草池田電機
池田社長

アルサーガ
渡邊取締役
(元FVS社長)

定期共育塾のカリキュラム(一期生)

個性・自主性尊重の少数精鋭集団を、塾生の全員参加の下に創り上げていこう！

<定期共育塾の内容> 1月～12月

- ①塾頭紹介・共育塾趣旨／自己紹介・自社紹介
全会合で昼食懇談を自由参加で実施します(無料)
- ②事例紹介(平田機工)／事例検討、自社取込検討
講師 : オフィスチェイカス・横山担当
- ③資金調達の方策／質疑応答、自社取込検討
ゲスト講師 : 中央信金・河本講師
- ④事例紹介②／質疑応答、自社取込検討
ゲスト講師 : YMC・山本講師(北九州)
- ⑤行政施策と活用／質疑応答、自社取込検討
ゲスト講師 : 本郷経営研究所・本郷講師
- ⑥事例紹介③／質疑応答、自社取込検討
講師 : オフィスチェイカス・横山講師
- ⑦パテント基礎知識／質疑応答、自社適用検討
ゲスト講師 : 深見・特許流通アドバイザー
- ⑧事例紹介④／質疑応答、自社取込検討
ゲスト講師 : YMC・山本講師(北九州)
- ⑨マーケティング基礎／質疑応答、自社取込検討
ゲスト講師 : コスモビジネスブレイン・竹中講師
- ⑩事例紹介⑤／質疑応答、自社取込検討
講師 : オフィスチェイカス・横山講師
- ⑪自社取込発表／塾生のプレゼン発表と各種助言
(①、⑪、⑫では地域診断士研究会がオブザーバー参加)
- ⑫塾生のプレゼン発表と各種助言(別途打上げ会の設定)

<事前準備内容>

- ①自己紹介・企業紹介の事前準備
- ②自社取込シートの作成(第1回分)
- ③自社取込シートの作成(第2回分)
自社の資金調達ニーズを把握して参加
- ④自社取込シートの作成(第3回分)
- ⑤自社取込シートの作成(第4回分)
自社の行政支援ニーズを把握して参加
- ⑥自社取込シートの作成(第5回分)
- ⑦自社取込シートの作成(第6回分)
自社のパテント取得可能性を調査して参加
- ⑧自社取込シートの作成(第7回分)
- ⑨自社取込シートの作成(第8回分)
自社の販路開拓ニーズを把握して参加
- ⑩自社取込シートの作成(第9回分)
- ⑪自社取込シートの作成(第10回分)
プレゼン資料の作成: 1年間での変化について
- ⑫プレゼン資料の作成: 1年間での変化について
(⑪、⑫に別れて塾生はプレゼン発表する)

非定期会食懇談と企業相互訪問(13回)

- 2月17日(土): **地域診断士研究会**との会食懇談会
- 3月16日(金): **平田機工・平田会長**との講演・会食懇談会
- 3月24日(土): **経産省・長谷川統括係長**との会食懇談会
- 5月23日(水): **中小機構・三井統括PM等**との会食懇談会
- 6月19日(火): **相互企業訪問(亀井ランチ)**
- 7月11日(水): **味千・重光社長**(亀井社長紹介)との講演・会食懇談会
- 8月 9日(木): **ビューティフルライフ・田中社長**との会食懇談会
- 8月20日(月): **電通大・竹内特任教授**との講演・会食懇談会
- 8月23日(木): **相互企業訪問(天草池田電機、荒木洋蘭)**
- 9月13日(木): **星アソ・星崎代表**との講演・会食懇談会
- 9月21日(金): **ビッグバイオ・阪本社長、経産省・西村氏**との会食懇談会
- 11月15日(木): **相互企業訪問(ビッグバイオ、出田眼科病院)**
- 12月19日(水): **地域診断士研究会**との会食懇談・忘年会



入塾式



定期塾



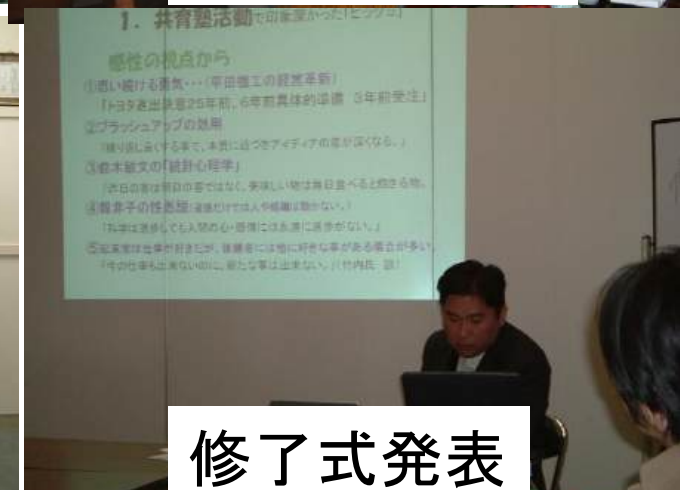
星崎さん会食



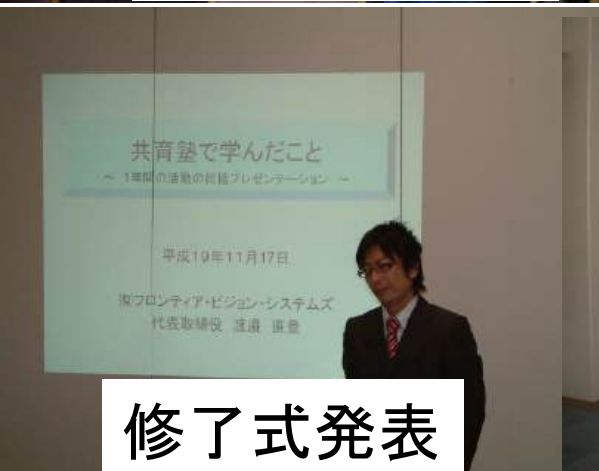
平田会長会食



相互企業訪問



修了式発表



修了式発表



修了証授与



修了式集合写真

②共育塾7期生から塾頭交代

奈須塾頭・横山メンター体制がスタート(2014年)



NIK
堺 寿俊

NPO法人
栃原 勇気

アーキウィング
那須 耐児

クロッカス
柏木 みはる

おがた
緒方 伴泰

万葉福祉会
山田 朝日

相互電工
内田 裕登

平成26年度 共育塾七期生修了式記念 2015年1月10日 於：パレア

若手経営者「共育塾」の紹介(7期生)

「相互研鑽の場」+「常時交流の場」+「外部刺激の場」+「訪問実感の場」=「共育システム」

定期共育塾

月1回／全員参加(原則) : 3時間+α
(講義、質疑応答、意見交換、自社取込検討)

★自由発想の場、自己研鑽の場

- ①事例から学び自社への適用を検討
事例研究と自社への応用を検討
- ②実践的な資金調達、行政活用等を学ぶ
資金調達、マーケティング
パテント知識、行政施策活用など
- ③発言力、プレゼンテーション力の向上
繰返し全員実践の相乗効果で体得。

< 主宰 >

ナスドリームズ

代表 奈須悦雄(塾頭)

オフィスチェイカス

代表 横山耕二(メンター)

< 協力 >

◆地域診断士研究会◆

代表: 堀義親、坂本純夫
堤裕倫、河本龍二、村橋誠一
堀義親、山崎正盛、渡辺資文
吉良山健三、福田和歌子
山下政計、木下哲也
大田黒智教

* ゲスト: 県内外の第一線で
活躍中の企業家、有識者
* 相互企業訪問／支援機関訪問

ゲストとの会食懇談

都度開催: 1～3ヶ月に1回
自由参加で会費は自己負担とする

★違った世界からの刺激と気付き

- ①視野を広げる(脱熊本思考)
- ②第三者の目を持つ(自己客観視力)
- ③人脈の拡大(新たな地域・分野)

※事例研究と行政活用を学び
視野を広げ、「気付き」による
意識改革を自らが行う。

※人脈の拡大と、異業種ネット
ワークづくりを行い、自社の
改善・活性化につなげる。

※発言力、自己アピール力、
プレゼンテーション力の向上
を自らが実践・体得する。

メーリングリスト

常時活用、全員参加、情報提供

★少数による情報共有化

- ①相互理解の推進
- ②知識交換、意見交換
- ③自ら発信の体得

少数精鋭「共育塾6期生」の1年間を振り返る

「相互研鑽の場」+「常時交流の場」+「外部刺激の場」+「訪問実感の場」=「共育システム」



＜キックオフミーティング＞



＜定期塾(月1回)＞



＜ゲストとの会食懇談＞

- * 星アソシエーツ・星崎代表
- * 重光産業・重光社長
- * 電通大・竹内特任教授
- * 杉養蜂園・杉会長
(4期生まで平田会長)

＜メーリングリストの運用＞

⇒「相互研鑽の場」の確立



＜支援機関訪問＞



＜企業相互訪問＞

県工技センター、熊本商工会議所
知的所有権センター、県テクノ財団

「相互研鑽の場」 共育塾ネットワーク

<福岡・東京ネットワーク>

* 天神塾(8期生)

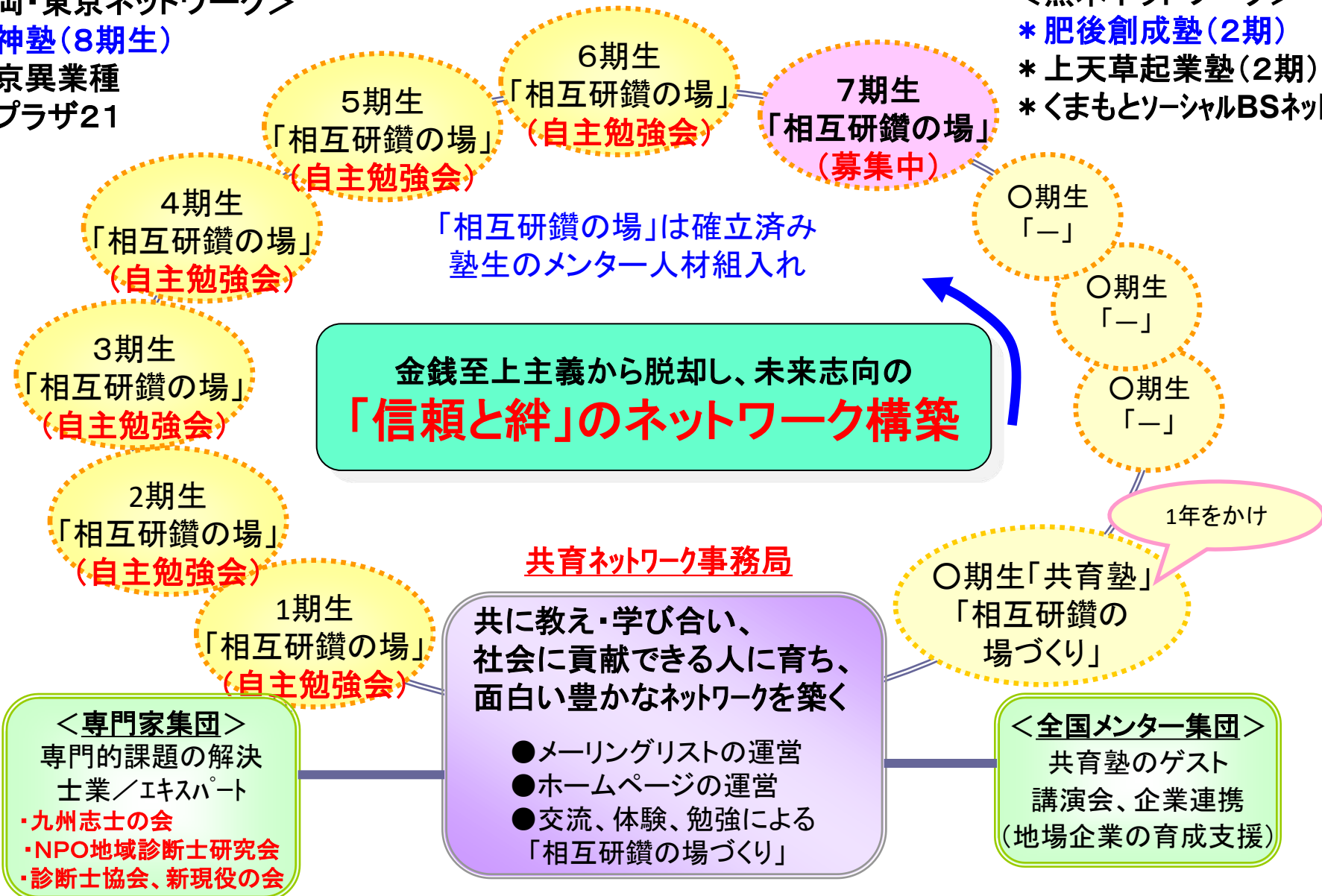
* 東京異業種
交流プラザ21

<熊本ネットワーク>

* 肥後創成塾(2期)

* 上天草起業塾(2期)

* くまもとソーシャルBSネット



「相互研鑽の場」は確立済み
塾生のメンター人材組入れ

金銭至上主義から脱却し、未来志向の
「信頼と絆」のネットワーク構築

共育ネットワーク事務局

共に教え・学び合い、
社会に貢献できる人に育ち、
面白い豊かなネットワークを築く

- メーリングリストの運営
- ホームページの運営
- 交流、体験、勉強による
「相互研鑽の場づくり」

<専門家集団>

専門的課題の解決
土業／エキスパート

- ・九州志士の会
- ・NPO地域診断士研究会
- ・診断士協会、新現役の会

〇期生「共育塾」
「相互研鑽の
場づくり」

1年をかけ

<全国メンター集団>

共育塾のゲスト
講演会、企業連携
(地場企業の育成支援)

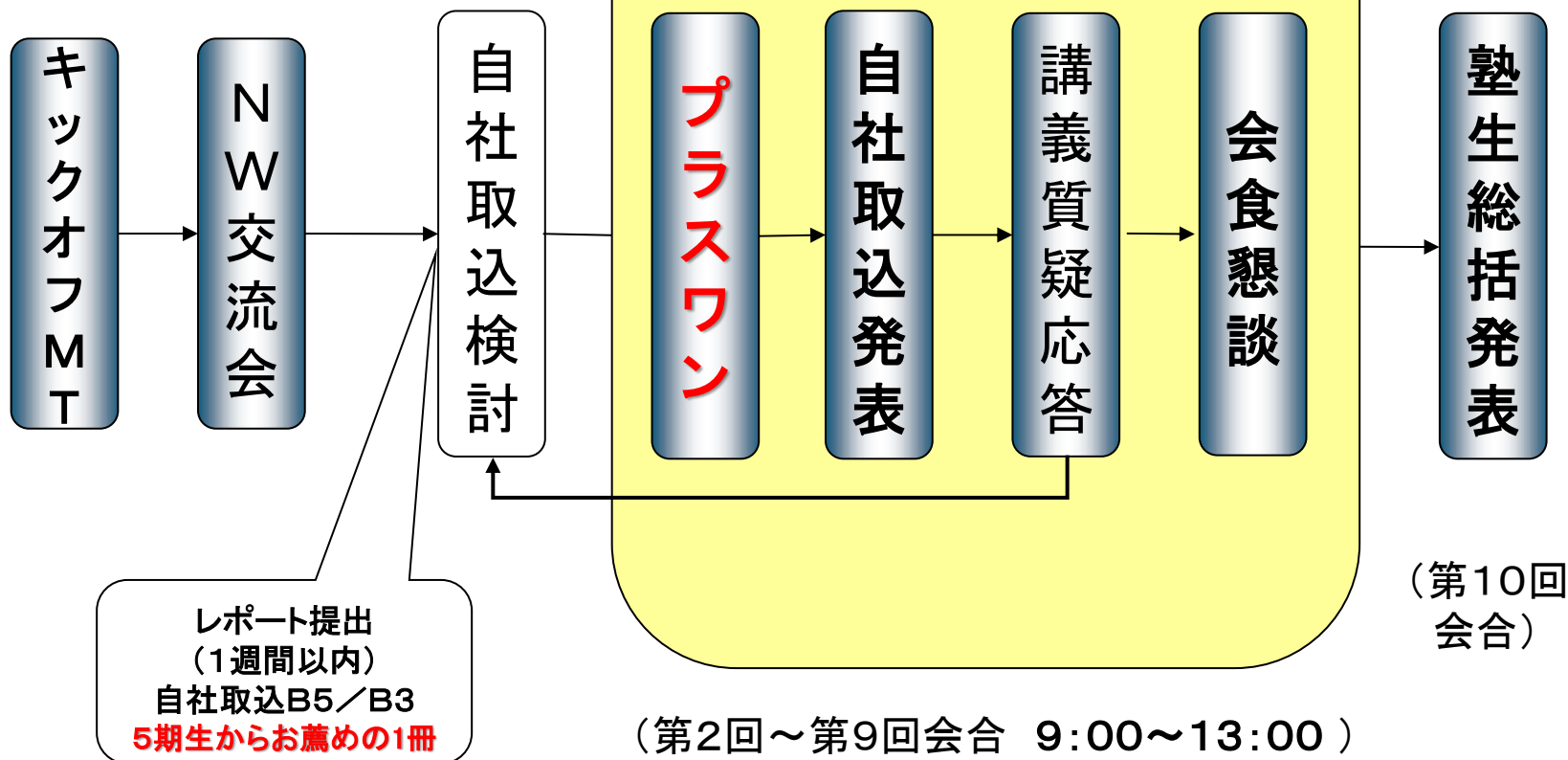
7期生・定期塾カリキュラム

- | | | |
|--------------|------------------------|--------------|
| <u>4/12</u> | キックオフミーティング(趣旨 & 塾生紹介) | 奈須＋メンター＋塾生OB |
| <u>5/10</u> | イノベーションと起業家精神 | 横山講師(メンター) |
| <u>6/07</u> | マーケティングの基礎と潮流 | 奈須講師(塾頭) |
| <u>7/12</u> | 重光産業:後継者による経営革新 | 横山講師(メンター) |
| <u>8/10</u> | 実践的労務管理と知財管理の基礎 | 村橋講師 |
| <u>9/13</u> | 経営環境激変時代の改善活動 | 山本講師 |
| <u>10/11</u> | 行政施策とその活用法 | 坂本講師 |
| <u>11/08</u> | 杉養蜂園:養蜂業から6次産業へ | 奈須講師(塾頭) |
| <u>12/13</u> | 上手な資金調達と金融機関との付き合い方 | 堤講師 |
| <u>1/10</u> | 塾生の総括プレゼン発表(修了式) | 奈須＋メンター＋塾生OB |

共育塾・定期塾のしくみ (7期生からプラスワン開始)

※レポートの提出先は「塾頭&メンター」をお願いします！

(第1回会合:キックオフ)



プラスワン開始！

(刺激提供と意見交換)



<共育塾7期生向け>

- ①オムニチャンネル
- ②**平田耕也の起業家精神**
- ③三方よし
- ④**5MとQCDS(管理と改善)**
- ⑤3Dプリンター
- ⑥5S
- ⑦量産品の改善活動事例
- ⑧**未来予測SINIC理論**

<準備しているもの>

- * QCの7つ道具
- * 寿司業界
- * ソーシャルファンド
- * スーパーのサバイバル
- * イメージシート
- * マーケティングとイノベーション
- * イノベーション的発想
- * 激変社会の兆し事例

③共育塾10周年記念祝賀会

2017年11月10日 於ホテルキャッスル 67名参加
共育塾NW有志が記念祝賀会を開催してくれて感動！

この頃に、共育塾支援協力が九州志士の会・熊本支部にシフト？





くま健の共育塾生

「相互研鑽の場」共育塾の歩み



<福岡ネットワーク>

*天神塾(21期生)
志共有の兄弟塾!

奈須塾頭
横山メンター
プラスワン開始

関連人脈も引継ぎ

横山塾頭
奈須副塾頭

私が後継したい

難病入院
1年休塾

(仕事復帰2割
/平均余命7年)

星崎さん
との御縁

2007.1 創塾⇒

<専門家集団>

専門的課題の解決
士業/エキスパート

- ・九州志士の会
- ・NPO地域診断士研究会
- ・中小企業診断士協会

熊本大地震

神様に生かされた私、今から何やるか?

9期生

10期生

11期生
12期生

13期生
14期生

次世代人材の(経営体験型研修)
検討&準備開始 平井塾頭主宰

15期生

↓平井塾頭見習

16期生

17期生

奈須塾頭
平井副塾頭
横山メンター

18期生

横山80歳
準備完了

19期生
「現在」

平井塾頭
奈須フェロー
(新体制)

〇期生
「一」

1年をかけ

〇期生「共育塾」
「相互研鑽の
場づくり」

「相互研鑽の場」の継続推進
期生間の緩やかな連携推進

金銭至上主義から脱却し、未来志向の
「信頼と絆」のネットワーク構築

共育ネットワーク事務局

共に教え・学び合い、
社会に貢献できる人に育ち、
面白い豊かなネットワークを築く

- メーリングリストの運営
- ホームページの運営
- 交流、体験、勉強による
「相互研鑽の場づくり」

<全国メンター集団>

共育塾のゲスト
講演会、企業連携
(地場企業の育成支援)

共育塾SNS(みんなホーム、MessengerG、Facebookページ)、今期から共育塾AIを活用

④共育塾17期生から新システム移行開始

奈須塾頭・平井副塾頭・横山メンター体制へ



新生共育塾システムに向けて

「相互研鑽の場」+「常時交流の場」+「外部刺激の場」+「訪問実感の場」=「共育システム」
定期塾 ▶ プラス・ワン(見識育成テーマ)+自社取り込み発表+経営基礎講義+会食懇談



＜キックオフミーティング＞



＜定期塾(月1回)＞

19期生からZoom反転学習導入



＜工場見学&トップ懇談＞

17期生から

- * 平田機工・平田社長
- * 重光産業・重光社長
- * エコファクトリー・村上会長
- * パストラル・市原社長

18期生から「みんホム」運用

⇒そして修了式！
「相互研鑽の場」の確立

19期生から共育塾AIも導入



＜同期生交流懇談会＞



＜企業相互訪問＞



平田社長に工場見学依頼(2023,12)

平田機工・工場見学&トップと懇談(2024,7)

最先端企業4社を「訪問見学&トップ懇談」ができる唯一の塾

エコファクトリー・工場見学・6月



重光産業・工場見学・9月



パストラル・工場見学・10月



目標達成型SNS みんなのホム

目標設定×伴走支援×仲間の力

みんなのホムの価値

自走できる人を育てる
PDCAプラットフォーム

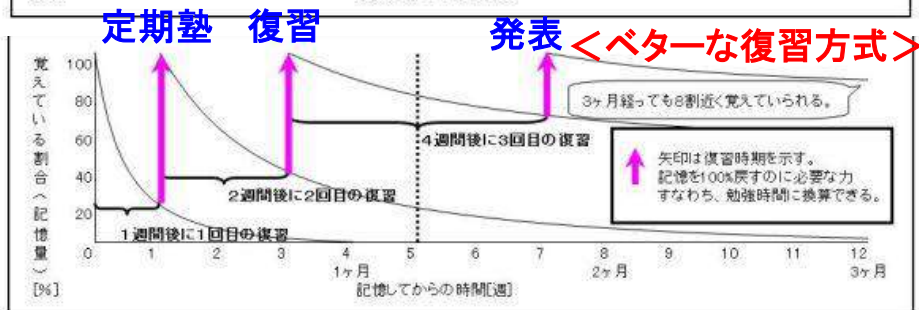
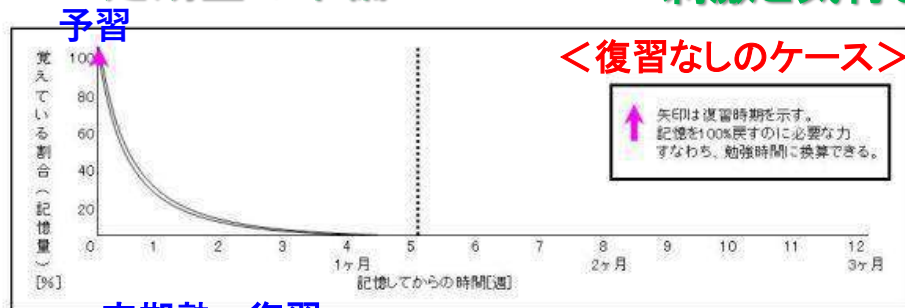
目標を**自分**で考え、行動し、振り返り、改善する。
そのサイクルを習慣化することで、
自ら学び、動き続ける人を育てます。



共育塾17期生・mimu森田社長が開発したシステムです。
「情報交換ツール」から「目標達成型SNS」へ活用深化！

小さな成功体験を積み重ね、自信と主体性を育みます。

「プラスワン」での反転授業導入イメージ



情報共有&
深化・醸成

次月定期塾での発表
<アウトプット主体>
自社取り込みシート発表
双方向の意見交換
刺激と気づきの醸成

* 通常授業 : インプット授業 ⇒ 宿題
* 反転授業 : 予習 ⇒ アウトプット授業

<共育塾AIポータルサイト>

共育塾AIの使い方

17期生森田社長が開発提供

2

プロンプト集を活用

プロンプト集からコピーして使うと効果的！

3

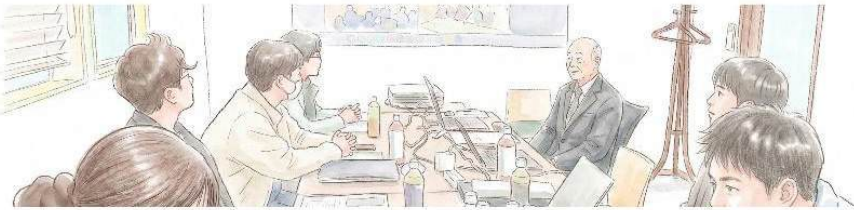
質問を入力

コピーしたプロンプトを貼り付けて送信

「自分の頭で考え、自分で解釈を深め、自分の言葉で話す」ためのツール
※AIを信じ過ぎて、思考停止ツールにはしないことです。

AIツール一覧

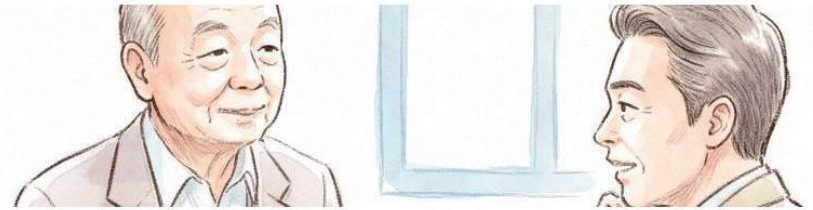
共育塾AIツール



共育塾AIツール

講座で学んだ内容をいつでも振り返れるAIです。「あの話をもう一度確認したい」「理解を深めたい」時にすぐ使えます。修了後に現場で経験を重ねる中で、ふと“あの言葉はこういうことだったのか”と腑に落ちる瞬間がありますよね。そんな時、自分の言葉で再解釈するための壁打ち相手としても活用できます。

壁打ち対話AIツール



壁打ち対話AIツール

「自分の考えを整理したい」「新しいアイデアを深めたい」—そんな時に気軽に使える対話ツール。**経営の悩みや人生の岐路**など、頭の中にあるモヤモヤをAIにぶつけることで、考えがクリアになります。メンターの80年の人生経験に基づく“次世代への助言”もヒントとして活きてきます。**利用者の思考深化ツールです。**

経営者に育つ「共育塾」の紹介

「相互研鑽の場」+「常時交流の場」+「外部刺激の場」+「訪問実感の場」=「共育システム」

定期共育塾

月1回／全員参加(原則) : 3時間 + α
(講義、質疑応答、意見交換、自社取込検討)

★自由発想の場、自己研鑽の場

- ①事例から学び自社への適用を検討
事例研究と自社への応用を検討
- ②実践的な資金調達、行政活用等を学ぶ
資金調達、マーケティング
パテント知識、行政施策活用など
- ③発言力、プレゼンテーション力の向上
繰返し全員実践の相乗効果で体得。

< 主宰 >

(株)M-Cass
塾頭 平井孝道
ナスドリームズ
フェロー 奈須悦雄
オフィスチェイカス
メンター 横山耕二

< 協力 >

◆九州志士の会熊本支部◆
支部長: 上村隆、副: 福永隆文
横山耕二、奈須悦雄、平木邦昭
坂本純夫、並川恭子、平井孝道
坂田義照、千葉透 ほか

- * 相互企業訪問(入塾から早期に実施)
- * 塾生交流(年1回以上, OB・OG交流)

< 対象受講者 >

人生や経営の総合力向上
に意欲を持った、志のある
若手後継者、経営者

- ◆参加者数: 8人MAX
- ◆受講期間: 10ヶ月
- ◆参加費用: 年額22万円
(参加・不参加関係なく費用負担)
- ◆定期会合日時(原則)
第2土曜日(9:00~12:00)
12:00~: 講師との会食懇談
- ◆場所: SOCKET会議室

SNSグループリスト

常時活用、全員参加、情報提供

★少数による情報共有化

- ①相互理解の推進
- ②知識交換、意見交換
- ③自ら発信の体得

※事例研究と行政活用を学び
視野を広げ、「気付き」による
意識改革を自らが行う。

※人脈の拡大と、異業種ネット
ワークづくりを行い、自社の
改善・活性化につなげる。

※発言力、自己アピール力、
プレゼンテーション力の向上
を自らが実践・体得する。

会社訪問見学&トップとの懇談

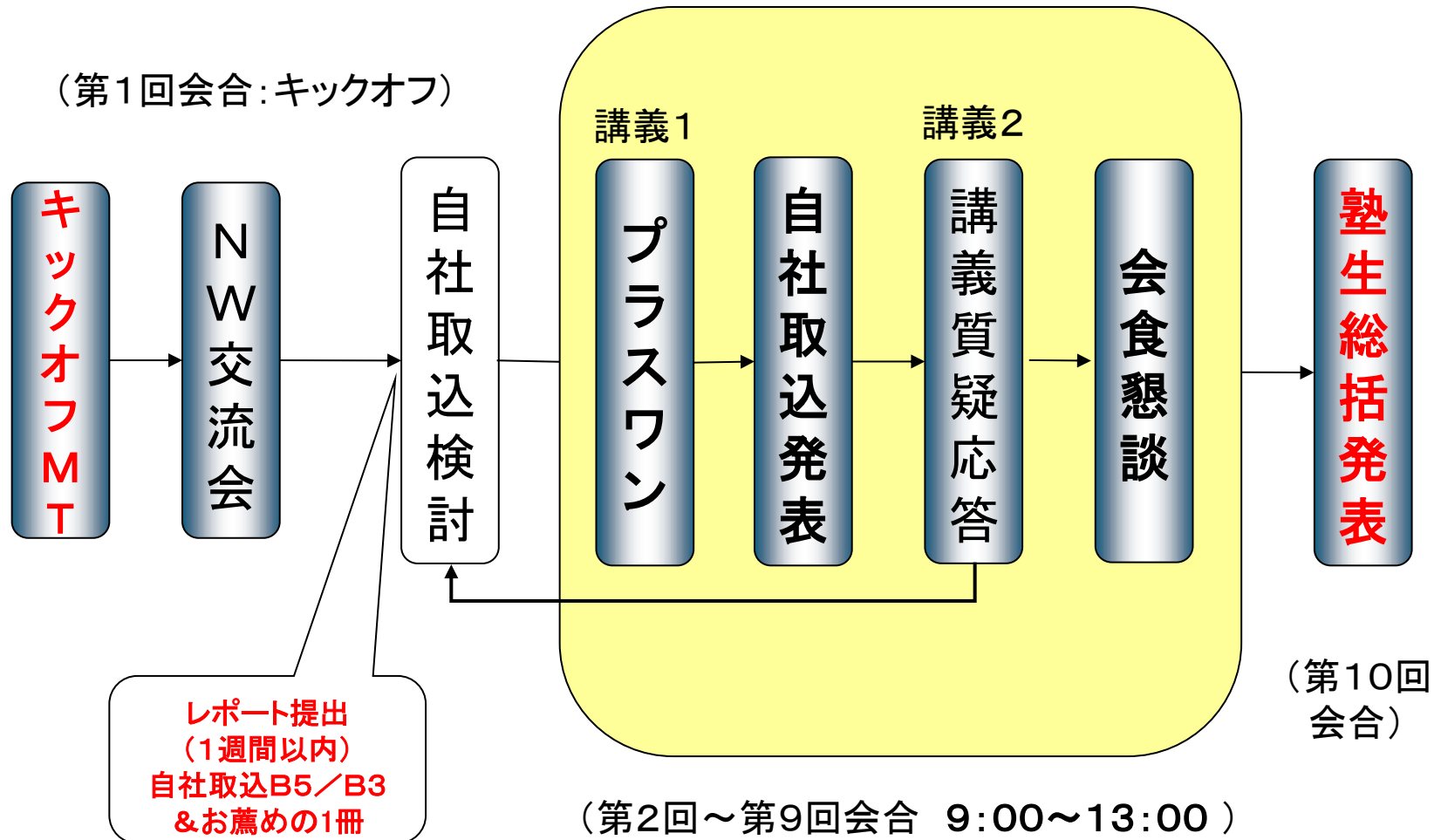
都度開催: 3ヶ月に1回
経営トップとの懇談と現場見学の貴重な機会

★違った世界からの刺激と気付き

- ①視野を広げる(脱熊本思考)
- ②第三者の目を持つ(自己客観視力)
- ③人脈の拡大(新たな地域・分野)

共育塾・定期塾のしくみ

※レポートの提出先は「塾頭 & フェロー」にお願いします！



定期塾における講義内容

講義1:「プラスワン」(経営哲学を学ぶ)

19期生からZoom反転学習導入



横山メンター等による、その知識と経験から体系づけられた「経営者として持つべき視点」や「経営者としての心構え」について学ぶ講義。

参考【過去の講義テーマ】

- ・平田機工～平田耕也氏の起業家精神
- ・OMRON～立石一真氏のSINIC理論(未来予測理論)
- ・朱子学と陽明学～日本を明治維新に導いた学問
- ・稲盛和夫講話「経営と心」～21世紀を担うリーダーへ

講義2:「経営全般の基礎を学ぶ講座」(士業等外部講師主体)

業務改善、労務、マーケティング、ITなどの幅広く各専門家から学ぶ講義。

参考【過去の講義テーマ】

- ・実践的労務管理の重要ポイント～平木講師
- ・情報化社会の進展とIT活用法～上村講師
- ・中小企業もパテント活用の時代～古家講師
- ・上手な資金調達と金融機関との付き合い方～堤講師

講義1. プラスワン(経営哲学を学ぶ)／ Zoom反転学習



日本人として、経営者としての「人生哲学の基礎」

開催日	講 義	備 考
<u>4 / 1 1</u>	キックオフミーティング	(多様な視点を持とう！)
<u>5 / 9</u>	平田耕也氏の起業家精神	熊本から世界に発信！
<u>6 / 1 3</u>	立石一真氏の S I N I C 理論	未来予測理論 (70年後も新鮮)
<u>7 / 1 1</u>	最適組織編制理論	F F S 理論／類人猿分類を学ぶ
<u>8 / 8</u>	リクルートのリボンモデル	元祖プラットフォーム企業！
<u>9 / 1 2</u>	アイリスオーヤマ	ユーザーインの発想とは？
<u>1 0 / 1 0</u>	日本精神のルーツを探る	神仏儒の融合 (無宗教の嘘)
<u>1 1 / 7</u>	朱子学と陽明学から学ぶ	日本を明治維新に導いた学問
<u>1 2 / 1 2</u>	稲盛和夫講話「経営と心」	2 1 世紀を担うリーダーの育成
<u>1 / 9</u>	塾生の総括プレゼン発表 (修了式)	(フェローからのメッセージ)



講義2：経営全般の基礎を学ぶ

▶ドラッカーのマネジメントを基軸にした経営基礎知識

開催日	講義内容	担当者
<u>4 / 1 1</u>	キックオフミーティング（趣旨&塾生紹介）	奈須＋平井＋メンター＋塾生OB
<u>5 / 9</u>	企業経営に大切な考え方① イノベーション	奈須講師（フェロー）
<u>6 / 1 3</u>	企業経営に大切な考え方② マーケティング	平井講師（塾頭）
<u>7 / 1 1</u>	「経営数字の観点」からの「経営の視点」	平井講師（塾頭）
<u>8 / 8</u>	計画管理と改善の基本	千葉講師
<u>9 / 1 2</u>	情報化社会の進展とIT活用法	上村講師
<u>1 0 / 1 0</u>	実践的労務管理の重要ポイント	平木講師
<u>1 1 / 7</u>	中小企業もパテント活用の時代（知的財産）	古家講師
<u>1 2 / 1 2</u>	上手な資金調達と金融機関との付き合い方	堤講師
<u>1 / 9</u>	修了式総括プレゼン発表（相互研鑽の場へ）	奈須＋平井＋メンター＋塾生OB

⑤新生”共育塾”に向けて 次世代にバトンタッチしました

2007年1月に、1期生キックオフ
【共育塾創設への協力者】
星崎治男氏、平田耕也氏
竹内利明氏、重光克明氏
山本博一氏、山下康明氏



3代目
平井塾頭



2代目
奈須フェロー



横山メンター
創始者



2024年4月に、17期生キックオフ
【新生共育塾への協力者】
平田雄一郎氏、村上尊宣氏
重光克明氏、市原幸夫氏



今からも共育塾が続くのは
奈須フェロー・平井塾頭との
御縁のお陰、心より感謝！

※地域未来牽引企業も3社

現在、八十一社一三一人

異業種ネットワーク集団化

農林漁業 4社 : 蘭の栽培、果実観光農園、真珠の養殖・牡蠣の養殖
有機農産物の発掘・普及浸透

製造業 12社 : 電子部品の製造販売、環境製品の製造販売、石材加工
弁当製販、削り節製販、精麦製販、酒蔵、菓子製販
創作アイスの製販⇒6次産業化、制御機器・設備製販

建設業 14社 : 土木・ITシステム、土木・キクラゲ、住宅建設販売、電気設備
建築設計施工・調査診断、電気工事業、土木工事業

卸販売業 5社 : 食品卸販売、自動車解体リサイクル、各種部品販売
農産物の卸販売、漁具の販売・帆の製造販売

サービス業 27社 : 車整備、会計事務所、健康・生活支援、高齢施設、美容
保険代理、療育・保育、飲食業、ワーキング、学習塾、出版

IT関連 11社 : HP製作・ゲームアプリ、医療システム支援、建設IT開発販売
Bグッズ通販、ITプロモーション、システム開発、雑誌、着物リメイク

医療関連 8社 : 眼科病院・診療所、遠隔画像診断、介護福祉支援
病院人材派遣・医療器具販売、歯科医院

＜共育塾で大切にしている言葉＞

※人は無限の可能性を秘めている(開花させるのは自分自身)

※自分の頭で考え、自分で解釈を深め、自分の言葉で話す(個性)

※やり甲斐＝自己向上(よくなりたい心)と社会貢献(よくしたい心)

- ・共育塾NW＝緩やかなNW＝相互研鑽／相互連携／相互扶助
 - ・人生の王道＝“自分にとって、やりがいのある目標”を、前もって設定し、段階を追って実現していく (SMI P.J.Meyer)
 - ・「刺激と気付き」で自社取り込み・自己取り込みを心掛ける
 - ・自分ナイズする(自分のものとする／深掘りをして体得する)
(知行合一: 知って行わざるは、これ未だ知らざるなり／王陽明)
 - ・自立とは「自己選択⇒自己決断⇒自己責任」が原点
 - ・“志”とは、「世のため、人のため」「人生のテーマを持つ」
- ※過去の自分は、今の自分次第で、未来の自分を大きく変える
⇒“いま・ここ”を一生懸命努力し、今の自分を超えよう!

人づくり・縁づくり・場づくり



共育塾NWの目指す姿は
相互研鑽/相互連携/相互
扶助を大切にする人財の
緩やかな異業種NW集団

変化

成長

発展

共育塾NW活動の場づくりを！



期生Gを超えた「緩やかな異業種・同業種連携」を目指して

①共育塾SNSと共育塾AI(17期生・森田社長の開発アプリ)

共育塾活動の独自インフラが整いつつあります



②期生間連携の事例(1・5・6・7・8・9期生による集団)

熊志共育塾2期生は相互連携活動10年目です



③同期生連携の事例(代表例として8期生、9期生を紹介)

時々、会食懇談している期は数多くあるようです



④期生間交流の推進事例(期生間交流の広がり期待！)

すでに1～19期生までは繋がっています



⑤塾生OBの協力による活動の場(会食、定期塾、街中会合)

ボナペティ、ワイズリーディング、アルサーガパートナーズ



(6期生橋口シェフ) (2期生中山社長) (1期生渡邊取締役)

みんなのホーム

目標設定×伴走支援×仲間の力

みんなの価値

自走できる人を育てる
PDCAプラットフォーム

目標を自分で考え、行動し、振り返り、改善する。
そのサイクルを習慣化することで、
自ら学び、動き続ける人を育てます。



小さな成功体験を積み重ね、自信と主体性を育みます。



共育塾ネットワーク
オンライン中

MessengerG

孝道

昨日は、入塾式、本当にお疲れ様でした。

いよいよ、第19期生がスタートしますね！

昨日の横山メンターのお言葉、全編収録はこちらからご覧になれます。



https://www.youtube.com/live/P5cN_7o142I?si=6ID_3K0Xa1kJgDaG



<共育塾AIポータルサイト>
17期生森田社長が開発提供

共育塾AIの使い方

プロンプト集を活用
2024.12.15 最新からコピーして使うと

共育塾AI



「自分の頭で考え、自分で解釈を深め、自分の言葉で話す」ためのツール
※AIを信じ過ぎて、思考停止ツールにはしないことです。

AIツール一覧

共育塾AIツール



共育塾AIツール

講座で学んだ内容をいつでも振り返れるAIです。「あの話をもう一度確認したい」「理解を深めたい」時にすぐ使えます。修了後に現場で経験を重ねる中で、ふと「あの言葉はこういうことだったのか」と腑に落ちる瞬間がありますよね。そんな時、自分の言葉で再解釈するための壁打ち相手としても活用できます。

壁打ち対話AIツール



壁打ち対話AIツール

「自分の考えを整理したい」「新しいアイデアを深めたい」—そんな時に気軽に使える対話ツール。経営の悩みや人生の岐路など、頭の中にあるモヤモヤをAIにぶつけることで、考えがクリアになります。メンターの80年の人生経験に基づく「次世代への助言」もヒントとして生きてきます。利用者の思考深化ツールです。



共育塾

4月12日 14:04

昨日は、第19期生の入塾式の日でした。... さらに表示

Facebookページ



期生間の相互研鑽・連携・扶助事 「相互研鑽の場」を継続10年目！



熊志共育塾2期生 ⇨ 共育塾1, 5, 6, 7, 8, 9期生

2017年4月 : 熊志共育塾2期生入塾以後、継続的に「相互研鑽・相互連携・相互扶助」を実践。

※サンスマイル「熊本みなみピクルス」事業の立上げ支援
(全員で検討&各種支援) ⇨ 大阪万博で展示&プレゼン

- * サンスマイルの施設新設をブレスが施工
- * アーキウィングがPC導入&補助金サポート実施
- * 「さくら」新商品開発(全員でアイデア提供・具体化検討)
- * 「ブレス」新事業開発(全員でアイデア提供・具体化検討)

※さくら・小玉社長の呼びかけで、「M-cass勉強会(14期生平井社長主催)」を2年間継続実施。

※熊志2期生・横山塾頭参加で、年4回勉強会&近況報告会
&会食懇談を実施。ボウリング大会実施後の会食懇談も始まる。
まさに“共育塾NWの緩やかな連携”のモデルケース！
2024年7月から共育塾・奈須塾頭&平井副塾頭も参加。

2024年7月 : 会合時に17期生・高場君の感動秘話をプレゼン

熊志2期生が17期生に興味を持ち、交流の場の要望あり！

2024年9月 : 交流会を開催し意気投合

※共育塾NWの1期生～17期生のつながりが強化！



2017年4月↑ ↓2024年7月





- ▲ 8期生は年数回の会食懇談&情報交換
▼ 9期生はコロナ前まで持ち回りで毎月会食懇談&情報交換。同期の結婚式にも参列。



1期生から19期生まで繋がった！



この3年間で、1期・2期・熊志共育塾・17～19期が人的NWを構築



2024年09月↑17期生 & 熊志
2024年07月↓熊志勉強会



2025年01月↑ワイズ訪問
2025年10月↓アルサーガ訪問



2025年10月↑17・18期交流会
2025年10月↓徳田社長講演会



共育塾NWの活動3拠点

塾生OB企業の協力 : ボナペティ、ワイズ、アルサーガ



会食懇談の場／ボナペティ
橋口シェフ(6期生、熊志0期生)



定期塾の場／ワイズSOCKET
中山社長(2期生、熊志1期生)



街中会合の場／アルサーガ新市街
渡邊取締役(1期生、熊志1期生)



13年間お世話になりました！
ボナペティ : どうぞ召し上がれ
⇒ア・ターブル : 御飯ですよ～



共育塾10期生からSOCKETへ



2025年10月徳田社長講演時に活用
(平井塾頭⇒渡邊取締役に許可申請)

DX の力で日本を動かす
アルサーガ パートナース

奈須フェロー、平井塾頭に感謝！

奈須さんと一緒に、十数年の時間をかけて今の「共育塾システム」を創り上げてきました。

個性が異なる二人だからこそ、相乗効果もあったように思います。「共育塾への思い」を共有してくれたことに心から感謝しています。今からも平井塾頭も含め共育塾を育て続けてください。

平井塾頭には、奈須フェローと共に「時代の変化に対応できる新生共育塾のシステムづくり」を、推進して欲しいと思います。

そして、共育塾NWメンバーに以下のメッセージも伝えて、私からの感謝の言葉とします。

共育塾をよろしく！



これがメンターの強い「思い」です！

共育塾をよろしく！

この出会いと
縁に感謝

今後も気軽に相談に来てください！